

INFORMATION

1

持続可能な産業開発で未来を創るプロジェクト in インドネシア(スンバ島)



スンバ島は、インドネシアの中で貧困率が高く、学校の数や健康の度合いといったさまざまな統計データでも、最も悪い数値がでている地域です。しかしこの島にも「ニヒワトゥ」という世界でも屈指のビーチリゾートがあり、これまでで唯一観光地化に成功しましたが、その他の地域は政府による開発がなかなか進められず経済格差は広がるばかりでした。スンバ地域団体から依頼を受けたインドネシアの私立ダルマプルサダ大学は、東京都の産業振興に関するシンクタンク機能を有する産業技術大学院大学へ調査を依頼、1月にブロードリーフ含む視察団が現地入りしました。

スンバ島での調査では、今でも昔ながらの生活様式が受け継がれ、また有望な産業資源として、ビーチやスンバ島ならではの建築物やイカット織といった軽工業などがあり、地域の文化を軸にした新しい産業開発が十分に可能だとわかりました。今後ブロードリーフは、作業分析/業務最適化ソフトウェア「OTRS」を活用した日本国内外での産業工学実践に関する実績を生かし「持続可能な産業開発で未来を創るプロジェクト」として、技術の資産可能性評価、技術伝承に関する問題点の調査・課題解決を実施し、スンバ島での産業開発を支援していきます。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

1 貧困をなくそう



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



2

研究子会社SpiralMind SB ドライブと共同開発を開始

車内空間をより楽しく快適に！

オープンイノベーションを推進する研究子会社SpiralMindは、ソフトバンクグループのSB ドライブと、スマートモビリティ向けオープンプラットフォームの研究開発を進め、未来のクルマにおける新しいスタイルの提案を目指します。

まず第一弾として、SB ドライブが推進するバス型自動運転モビリティとSpiralMindの「アバターテレポーション技術*」を活用したスマートモビリティ向けコンテンツの共同研究を行っていきます。今後は、実証実験や受容性調査等についても検討していく予定です。

※人の顔の各器官(目、鼻、口、頭の傾き等)を検出し、インターネットを通じて遠隔地のディスプレイ上に表示されたCGキャラクターの表情をリアルに表現でき、認識した表情データをAIが個性学習し、CGキャラクターにさまざまな表情を与えることが可能。



3

国立がん研究センターと ICTを活用した共同研究を開始

医師の「暗黙知」を「見える化」

ブロードリーフは、「内視鏡外科手術における暗黙知のデータベース構築と次世代医療機器開発への応用」(研究開発代表者:伊藤雅昭)の委託



研究開発の一部を、国立がん研究センターより受託しました。これは、AMED (国立研究開発法人日本医療研究開発機構)の平成29年度公募「未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業」の研究開発課題です。今後は、ブロードリーフがこれまで培ったICT利活用の知見・ノウハウを生かし、国立がん研究センターとともに、高度な手術手技の「見える化」に向けた研究開発を進めていきます。

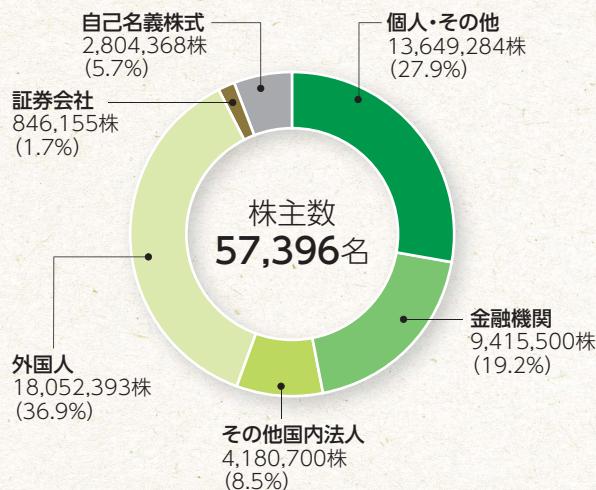
OTRSとは

作業分析／業務最適化ソフトウェアの「OTRS」は、映像による動作分析、時間分析などの機能により、生産・製造現場の作業時間短縮・省力化・コスト低減ができるソフトウェア。IE(産業工学)の手法をベースにしているが、その用途は製造業だけでなく教育訓練の材料や技能伝承のツールとして、物流、医療・介護、農業、教育など、さまざまな現場に広がっている。

会社概要 (2018年3月末現在)

名称	株式会社ブロードリーフ
創業	2005年12月
設立	2009年9月
上場	2013年3月 東京証券取引所第一部(コード:3673)
資本金	7,147百万円
役員	代表取締役社長 大山 堅司 取締役副社長 山中 健一 社外取締役 鬼澤 盛夫 社外取締役 渡邊 喜一郎 社外取締役 池田 茂 監査役 青木 伸也 社外監査役 石井 友二 社外監査役 西本 強

所有者別株式分布状況 (2017年12月末現在)



株主メモ

証券コード	3673
事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	事業年度末日の翌日から3ヶ月以内
定時株主総会の基準日	12月31日
剰余金配当の基準日	期末配当 12月31日 中間配当 6月30日
単元株式数	100株
公告掲載方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
同連絡先・郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-288-324(フリーダイヤル)
各種事務手続き	詳しくは、ホームページにてご確認ください。 https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/



株式会社ブロードリーフ

〒140-0002

東京都品川区東品川4-13-14 グラスキューブ品川8F

<https://www.broadleaf.co.jp/>



この冊子は、適切に管理された森林で生産された木材を原料に含む「FSC®認証紙」および、印刷用インキに含まれる石油系溶剤の一部を植物油に替えた「植物油インキ」を使用し、印刷工程において水を全く使用しない「水なし印刷」で印刷しています。